



# 1月 幼稚園だより

令和5年1月10日  
千代田区立番町幼稚園  
園長 中村 千絵

「やってみよう！」の気持ちをもって

— 飛躍の卯年の初めに —



園長 中村 千絵

(番町幼稚園HP)

あけましておめでとうございます。

卯年は、「うさぎが跳ねる」ことのイメージから飛躍の年であると言われます。子どもたちも、そして、番町幼稚園も、飛躍し、より豊かな学びを創ってまいります。

本年もよろしく願いいたします。

5歳児うめ組が、春から育てた稲の稲わらで、それぞれが自分のしめ縄飾りを作りました。



## <「やってみよう！」の気持ち>

今年度の4月、始業式の時に、子どもたちに「やってみよう！」という気持ちの大切さを伝えました。そして、2学期の終業式では、干支の話の中で、「うさぎは跳ねるから、みんなもピョンと跳ぶような気持ちで、やったことのないことやちょっと難しいかなと思うことも挑戦してみましょう」という話をしました。3学期は、1年のまとめの時期です。子どもたちが、今までに培ってきた自己肯定感や意欲を基盤にして、自分の枠を超えて、ちょっと「やってみよう！」の気持ちをもって遊びに取り組むことを大切にしていきます。「好きな遊び」の学年の集大成です。自分がこうしたいという気持ちを持ち、時には教師や友達の力を借りながら、自分の力で創り上げる、そんな遊びが経験できるよう、環境や様々な支援を充実してまいります。

## <番町幼稚園の挑戦>

年末の保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。無記名のアンケートにもかかわらず、概ね皆様からご回答をいただくことができました。また、たくさんコメントをいただくことができました。コメントをいただくことで、保護者の皆様の気持ちが厳しいお言葉も含めて、職員にしっかり届いております。重ねての御礼になりますが本当にありがとうございました。

コメントの中に、「毎年保育や教育に新しい取り組みが増えて、どんどん成長する幼稚園」と言うものがありました。毎年の子どもの実態やコロナ禍などの社会の状況も踏まえ、「より学びを深めるために」何ができるか、職員一同、知恵を振り絞って、考え、実行することを積み重ねてきています。このことにご評価いただいたことに感謝いたします。そして、また、次の一步を歩み始めます。

保護者の皆様に毎年お伝えしていることですが、保護者アンケートの結果は、できることからすぐに反映してまいります。改善すべきことは改善し、来年度計画していることも、できることから始めていきます。今年も、番町幼稚園は、地域の幼稚園として、「番町の子ども」が輝き、学びを深めていくために、様々なことに挑戦してまいります。

令和4年版  
番町幼稚園のお米



5月 土づくり 田植え



9月 稲穂が垂れる



10月 稲刈り  
脱穀 もみすり



12月 お米パーティー  
お釜で炊いたお米を  
おにぎりにして食べる